

2017年度

第2回

臨床研究部研修会

開 催 報 告

日時

3月19日(月)

17:45~19:00

場所

南和歌山医療センター2階地域医療研修センター

参加人数

23名

program

0. 臨床研究部長 橋爪 俊和
開会のあいさつ

1. 臨床研究部 福田 奈緒子

「臨床研究をはじめよう!~臨床研究実施申請の流れ~」

2. 地域医療連携室 高野 誠

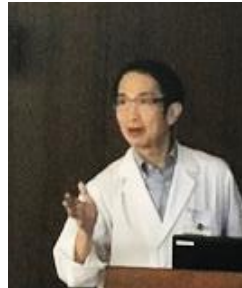
「認知症を有する患者の入院時カンファレンスに介護支援専門員が参加することの効果」

3. 救命救急科医長 川崎 貞男

「再発した門脈ガス血症の一例」

4. 副院長 藪内 以和夫

「当院における肝疾患握力測定の実状」



2017年度第2回研修会にご参加いただきました職員の皆様方におかれましては、活発な討論をいただいたことに感謝申し上げます。

昨年、第2回研修会を一般演題を中心とした発表としました。

当初の研修会の目的は例年のごとく日常臨床で疑問に感じたこと、明らかにしたいことなど、最終的には患者に還元するための問題を検討・議論する場です。いわゆる時間外開催であり、勤務や体調などに影響のない方々にお集まりいただくしかありませんが、単なる時間外会議ではなく、参加して実のあるものであれば時間外でもその価値はあると思います。

今回はそういう意味で、多くの意見を伺い、新たな知見をさまざまな分野からいただき、よい学びの場になったと感じました。

日常診療・業務がどちらかというとfire and forgetという側面もありますが、新しい驚き、感動を得るチャンスでもあります。他の研修においても同じことがいえます。ただ、この研修会はより学術的な側面を強くし、専門外の方々でも発見がある会にできるものであり、よりその特徴を今後強くしていく必要があると考えます。次回も、発表に無理のない範囲で職員全員に新しい知見を広められ、僅かな感動でも伝えられる会にすべく努力いたします。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

臨床研究部長 橋爪 俊和

